



新たな料金で貸し出しされる「エポカ 21」

月貸し施設区分及び料金表（令和 5 年 4 月 1 日より）

（単位：円、㎡）

新名称	場 所 （旧称、通称）	面積 （㎡）	条例設定料金	
			1㎡当たり単価	上限額（月額）
観光物産	本館 1F	164.4	2,000	328,800
多目的室 101	本館 1F プール	486	2,000	972,000
多目的室 102	本館 1F トレーニングルーム	148.5	2,000	297,000
多目的室 103	本館 1F フィットネススタジオ	51.4	2,000	102,800
多目的室 202	本館 2F 虹の間	165	2,000	330,000
多目的室 203	本館 2F ブライダルコーナー	28.8	2,000	57,600
多目的室 204	別館 2F 神殿	60	2,000	120,000
多目的室 205	別館 2F 着付室	33	2,000	66,000
多目的室 206	別館 2F アンティークエヌ	44	2,000	88,000
多目的室 401	本館 4F 翼の間	62	2,000	124,000
多目的室 402	本館 4F 葵の間	20	2,000	40,000
食堂	別館 1F 鈴蘭	356.7	2,000	713,400
展望レストラン	本館 5F	330.8	2,000	661,600

交流プラザ エポカ21の利用拡大 貸し出し準備に料金設定

くりこま高原駅に隣接する、くりはら交流プラザ「エポカ21」（以下、「エポカ21」）の利用拡大を図るため、市は施設の長期利用を可能とする利用区分および料金区分を追加する条例を提案しました。議会は原案のとおり可決しました。

10月1日に、くりはら振興株式会社と株式会社ゆめぐりが統合することから、「エポカ21」の利用拡大を図るため、使用されていない部屋をテナントなどに貸し出す料金を設定し、安定した収入を得ることにしました。

また、月貸しの光熱水費の算定は、部屋の面積を基準にして、指定管理者が料

金を積算し実費相当額（貸付料金の5%程度）を請求し、飲食店など光熱水費が多額になる場合は、メーターの設置費用は長期利用者の負担とすることなどになりました。

経営の悪化 財政を懸念

「エポカ21」の指定管理者の審査を付託された総務常任委員会は、次のような審査意見をつけました。

「エポカ21」は、令和4年10月1日に指定管理者のくりはら振興（株）と（株）ゆめぐりが合併し、6か月間（株）ゆめぐりが非公募で指定管理者【関連記事は19ページ参照】となる。

議員全員協議会などの説明では、両社とも統合前の経営状況は決して良好ではない。統合後、（株）ゆめぐりの経営が著しく悪化した場合には、市の財政に深刻な影響を及ぼすことが懸念される。よって、市の特定出資法人の経営健全化方針に基づき、努力してほしい。

物価高騰に市民生活を支援 全世帯に5000円商品券

その他の事業

タクシーの利用助成費 179万円

瀬峰・高清水・志波姫地区のデマンド交通の利用者を対象に、タクシー初乗り料金券を1人当たり月4枚発行し実証実験をします。



遊具などの撤去工事費 127万円

若柳・栗駒・鶯沢・金成地区の市営住宅地内の遊具やベンチが古くなり、危険なので撤去します。



支援事業

物価高騰対策に 生活応援商品券

9月定例議会では、新型コロナウイルス感染症支援制度の関連予算として、物価高騰に対する支援費5億2700万円を追加するなど、一般会計の補正予算14億7100万円を可決しました。

物価の高騰による影響を受けた市民の負担を軽減するため、市内の全世帯へ商品券を配布する。

商品券

1世帯あたり5000円
利用期間
令和4年11月上旬から、
令和4年12月31日まで
想定世帯
約2万5000世帯

住民税の非課税世帯に 物価高騰の緊急支援金

物価の高騰による影響を受けた低所得世帯の負担を軽減する支援。

支援金

1世帯あたり5万円
申請期間
令和4年11月中旬から、
令和5年1月31日まで
想定世帯
7350世帯

質疑

重ならないか
商品券の換金

問

3000円のプレミアム付商品券と今回の5000円の商品券の換金作業は重ならないか。

答

物価高騰による支援事業は、市民生活を応援するための事業なので、商工会と協議を重ねて期間を決めた。

なお、今回の5000円の商品券は、11月上旬から毎戸に郵送する。

災害復旧費に11億 臨時議会で決まる



のり面が崩れた築館小学校

令和4年7月15日から17日にかけての大雨は、市内各地に大きな災害をもたらしました。8月25日、臨時議会が開かれ、大雨による災害復旧費や請負契約および財産の取得など、原案のとおり可決しました。

請負契約

志波姫公民館の 工事業者決まる

方法 一般競争入札
金額 4億7300万円
相手方 野口建設 株式会社（栗原市）

財産の取得

北分署 ポンプ車更新

金額 5644万円
相手方 株式会社 古川ポンプ製作所

今回の大雨による市内の被害箇所は877（8月3日現在）です。議会は、災害復旧費11億6200万円を原案どおり可決しました。



駅前広場駐車場を調査



作付状況や人・農地プランを調査



はげまし学園の施設を調査

事務・事業を調査しました

委員会の活動報告

総務常任委員会、産業建設常任委員会、文教民生常任委員会は、それぞれの常任委員会に関する事務・事業の調査を行いました。

地域コミュニティで 地域課題の解決へ

総務

小さな拠点形成事業について調査しました。

調査の結果

一般社団法人はなやまネットワークは、少子高齢化や過疎化が進む花山地区の中で、乗合デマンド交通の受託、移動販売車による買物支援などを展開しています。

その中で、一般財団法人地域活性化センターの補助金を活用し、移住者の受け皿を整備するための様々な事業が展開されています。

過疎化が進む中で、自分達でやれることは自分達でやってみようという取り組みは、地域コミュニティの原点であり、事業が継続的に展開されるよう、自主性は尊重しながらも、財政的な面、また、地域おこし協力隊といった人的確保の面で、市としての支援を望みます。そして、こうした取り組みを他のコミュニティに広めながら、さらに市

利便性の向上と 安全対策の徹底を

くりこま高原駅前広場駐車場について調査しました。

調査の結果

くりこま高原駅前広場駐車場の利用率は、新型コロナウイルス感染症による外出自粛などの影響により、若干下がっている状況にあります。

一方で、月極めの区画や時間貸し区画も見直し、さらには自動精算機や防犯カメラを新たに設置し、支払方法の多様化も図りつつ、民間会社に管理を委託することで、駐車場の収支バランスも良くなり、防犯上も格段に良くなっていると思われます。駅構内に定期券の更新機器も設置され、利便性を図っていますが、今後とも駅利用者の利便性と安全対策に努めるべきです。

持続的な経営を可能とする農業政策の推進を

産業建設

令和4年産米の作付状況について調査しました。

調査の結果

市内の作付状況は、緊急支援事業による作付誘導、事前契約分及び県内市町村の地域間調整分を含めても、作付面積が529ヘクタール超過している状況にあります。

今後も人口減少や新型コロナウイルス感染症の影響などにより、さらなる米需要の減少が予想されることから、情報収集や動向分析を強化し、水田をフルに活用した戦略を講じるとともに、集落説明会等においても丁寧で分かりやすい説明に努め、市内農家の安定的かつ継続的な経営を可能とする農業政策の推進を求めます。

調査の結果

現行の人・農地プランは、アンケート調査結果などを基に市内10地区の原案を作成して、プランに対する意見聴取等を行い、「栗原市人・農地プラン検討会議」において承認されたものです。そのプランでは、対象地区の現状と課題を把握し、対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針を取りまとめているため、その方針を実現するために必要な取組として、農地中間管理機構の活用方針、中心経営体の育成や基盤整備への取組方針が示されている。

実情に即した計画
早期に策定を
人・農地プランについて調査しました。

今後、関連法の一部改正が施行され、目標地図を含めた地域計画と活性化計画の策定が義務付けられていることから、関係機関等との連携を密にして、市の実情に即した計画を早期に策定されるように努めるべきです。

施設の修繕や改修 必要に応じ実施せよ

文教民生

はげまし学園について調査しました。

調査の結果

はげまし学園は、障害児が日常生活における基本動作や集団生活の適応などを習得し、将来できる限り健全な社会生活を営むことができるよう諸能力の向上を図るため設置された福祉型児童発達支援センターです。

はげまし学園では、児童発達支援事業などの障害福祉サービスのほか、日中一時支援事業や療育支援事業の障害福祉サービス以外の事業にも取り組まれているため、今後も継続して各種事業の運営に努めてほしいと考えます。

なお、はげまし学園の施設は、本年度外構フェンスの改修工事が予定されていますが、廊下や遊戯室の天井など、さらに修繕や改修を要する箇所が見受けられたため、施設内を再点検し必要に応じた修繕や改修を実施すべきです。

調査の結果
小田ダム湖畔パークゴルフ場は、4コースの全36ホールを有したパークゴルフ場です。年間約2万人のパークゴルフ愛好者に利用されています。

このような中、イノシシによるコース内を掘り起こす被害により、令和4年4月19日から令和5年3月31日までの間閉鎖し、現在、侵入防止策としてフェンスの設置と掘り起こされた芝の張替えの工事が進められています。

イノシシ被害の
パークゴルフ場を調査
小田ダム湖畔パークゴルフ場の現状について調査しました。

調査の結果
小田ダム湖畔パークゴルフ場は、4コースの全36ホールを有したパークゴルフ場です。年間約2万人のパークゴルフ愛好者に利用されています。

このような中、イノシシによるコース内を掘り起こす被害により、令和4年4月19日から令和5年3月31日までの間閉鎖し、現在、侵入防止策としてフェンスの設置と掘り起こされた芝の張替えの工事が進められています。

工事は順調に進んでいますが、今後も施工状況をしつかりと管理し、予定どおり来年4月にオープンできるように進めてほしいと考えます。